

## 万国共通の願い

2020年2月吉日

最近、日本でもメディアで春節という言葉をよく耳にするようになりました。中国や台湾のお正月にあたり長期休暇を利用して大勢の観光客が来日し、そのインバウンド消費に期待が高まります。昨年、その額年間約5兆円といますから、景気への影響は相当なものです。

残念ながら、今年の春節期間のインバウンド消費は、新型コロナウイルスに因る影響で来日観光客は激減し、期待する結果とはなりませんでした。何よりもまず第一に、患者の皆様が一刻も早く健康を取り戻す事と、この感染症の終息を切に祈るばかりです。

さて、日本では、この2月7,8日に幕張メッセで業務用ゲーム機器のJAEPOショーが開催されました。また、遡りますと1月14~16日には英国ロンドンでEAGショー、昨年11月19~22日には米国オーランドでIAAPAショーが開催されました。

それらの展示会訪問を通じて感じることは、子供たちの笑顔の愛おしさです。最初から弾けるように遊ぶ子、少し緊張気味に遊ぶ子、親御さんと手を繋がないと遊べない子、おとなしい子も最後には恥ずかしそうに照れ笑いを見せてくれ、本当に可愛いらしい光景です。

私は仕事柄、国内外問わず、よくゲーム施設を見てまわるのですが、最近国内のロケでも少し変化を感じています。それは外国の子供たちが増えてきたことです。見守る親御さんも然りです。そして、その外国の子供たちが日本の子供たちと一緒に遊んでいるのです。

会話が通じなくてもゲーム機がコミュニケーションツールのようになって、国籍に関係なく子供たちが仲良くなって笑っているのです。そして、それを見守る親御さんも顔を見合わせ笑っています。その光景に出会った私も嬉しい気分になり、まさに笑顔の連鎖です。

子供たちの笑顔は、周りを明るく元気にする力を持っていると思います。そして、見ている皆が幸せな気分になります。これは万国共通の願いであり、このような場面を少なからず演出するゲーム施設の存在価値は、もっと社会的に評価されても良いのではないのでしょうか。

そのような思いを胸に、国籍・性別に関係なく、全世界の子供たちが笑顔になれる製品開発に邁進したいと思っております。まだまだ力不足の弊社ですが、皆様のご期待に応えるべく鋭意努力して参ります。今後とも宜しくお願い申し上げます。

取締役 齋藤 晃